

## 第25回 ヨウ素学会シンポジウム

- ◆ 日時 : 2022年9月13日(火) 9:00~17:45
- ◆ 場所 : オンライン
- ◆ 主催 : ヨウ素学会
- ◆ 共催 : 千葉大学、(公社)日本化学会、日本ヨウ素工業会
- ◆ 協賛 : (公社)日本薬学会、(公社)有機合成化学協会、  
(公財)千葉県産業振興センター、(一社)千葉県製薬協会、千葉工業大学  
千葉大学ソフト分子活性化研究センター

### < I部~III部 : 講演 >

No.	予定時間	分類	講演テーマ	研究発表者	所属団体
	9:00~9:05	挨拶	横田善行 会長		
I部 : 座長 (後藤 敬)					
①	9:05~9:45	招待講演	ハロゲンを使った窒素官能基化法の開拓	橋本卓也	千葉大院理・理研
休憩 (10分間)					
II部 : 座長 (加納博文・海宝龍夫)					
②	9:55~10:10	一般講演	ヨウ化物シンチレータを利用した 遠隔ガンマ線検出器の試作	○小玉翔平・柳瀬郁夫・ 武田博明	埼玉大院理工
③	10:10~10:25	一般講演	ヨウ化物中性子シンチレータの育成と その光学評価	○黒澤俊介・藤原千隼・ 山路晃広	東北大NICHe・東北大金研・ 阪大レーザー研
④	10:25~10:40	一般講演	アセトノーヨウ素浴を用いた アルミナ薄膜電析手法の開発	○村田朋来・田中智雄	日本特殊陶業
⑤	10:40~10:55	一般講演	ヨウ素を含むハロゲン化金属ペロブスカイトの イオン移動と光誘起相分離現象	○山田泰裕・野村晃陽・ 雪上直輝	千葉大院理・千葉大理・ 千葉大融合理工
⑥	10:55~11:10	一般講演	ペロブスカイト太陽電池は $\text{PbI}_2(\text{MeNH}_3)_4$ からなる 分子構造太陽電池; 分子モデリングに基づく理論検証	○柳田祥三・柳田真利・ 柳澤 将・瀬川博司	阪大・物質材料研・ 琉球大・東大
III部 : ポスター発表 ショートスピーチ					
	11:15~12:05	23件×2分:50分			

### < IV部 : ポスター発表、企業展示 > ブレイクアウトルームにて

*時 間 ; 展示 12:05~14:40・・・発表と質疑 (奇数番号のポスター13:00~13:50、偶数番号のポスター13:50~14:40)		
ポスター発表	発表件数 39件	物理化学、有機化学、触媒化学、生物活性、利用、応用、実用品の開発と製品紹介 など
企業展示		ヨウ素製品等の展示、ヨウ素分析機器等の展示 (時間; 随時)

### < V部~VII部 : 講演 >

V部 : 座長 (高原 茂)					
⑦	14:50~15:30	招待講演	Two-Dimensional Single-Crystalline Copper Nanosheets: Synthesis and Applications	Tae-Wook Kim	Jeonbuk National University
休憩 (10分間)					
VI部 : 座長 (森山克彦)					
⑧	15:40~15:55	一般講演	有機ボロン錯体の室温りん光特性と結晶構造に対する ヨウ素置換位置の効果	○大垣拓也・舛見 笙・ 酒井敦史・阿利拓夢・ 松井康哲・佐藤寛泰・ 池田 浩	阪公大院工・ 阪公大RIMED・ 阪府大院工・リガク
⑨	15:55~16:10	一般講演	銅触媒下脱ホウ素ヨウ素化反応及び ヒュスゲン環化付加反応の連続制御による 放射性ヨウ素標識ペプチドの効率的合成	○近藤悠斗・木村寛之・ 小池澄奈・田村優衣・ 服部恭尚・安井裕之	京都薬大
⑩	16:10~16:25	一般講演	二官能性シクロオクテン触媒によるハロゲン化反応	○長野 倫・坂口莉久・ 松原誠二郎・浅野圭佑・ 浦口大輔	京大院工・北大触研
⑪	16:25~16:40	一般講演	キラルLewis塩基-ハロLewis酸協奏触媒を用いる ポリプレノイドのエナンチオ選択的ヨード環化反応	○今 利真・辻 泰隆・ 堀部貴大・石原一彰	名大VBL・名大院工
休憩 (10分間)					
VII部 : 座長 (石原一彰)					
⑫	16:50~17:30	招待講演	Hypervalent Iodine(III)-Mediated Cyclizations: Stoichiometric, Catalytic & Unexpected	Kevin Cariou	CNRS・PSL University

※各講演時間は、質疑応答の時間5分を含みます。

17:30~17:45	ポスター賞発表
-------------	---------